

アートパーク7

みんな

ゲイジユツ化宣言

七月六日(日)、松戸中央公園で「アートパーク7」みんなゲイジユツ化宣言」が開催されました。

「アートパーク」は大学と地域が連携したイベントとして、公園の新たな活用方法、外遊びの重要性を提案するものです。七回目とな



「きのこロボット」(大成ゼミ)

った今回は、昨年の「みんな子ども宣言」から一歩踏

み進め、非日常的な場(アートな空間、時間)を創造

することで交流や学びの場が生まれることをねらいとし、サブタイトルを「みんなゲイジユツ化宣言」としました。

当日は千百三十五名の親子が集まり、公園のさまざまな場所を生かした十のワークショップを楽しみました。それぞれのワークショップは昨年同様、児童学科・保育科のゼミ・有

志と、地域団体が一部合同チームとなり企画、運営を行いました。また、昨年の経験者である四年生が「おたすけ隊」となり、アートパーク全体のサポートも行いました。

公園では、「きのこロボット」(大成ゼミ)や「まつど Atelier・ま(ふ Museum) (保育科有志/KEYAKIDS) など各所で作品制作や企画が行われ、また美術部は昨年同様、パレードを行いました。「アートパーク」は今後も内外の関係を発展させながら、子ども、公園を核に松戸のマンパワーが集結するプロジェクトとして継続していきます。